

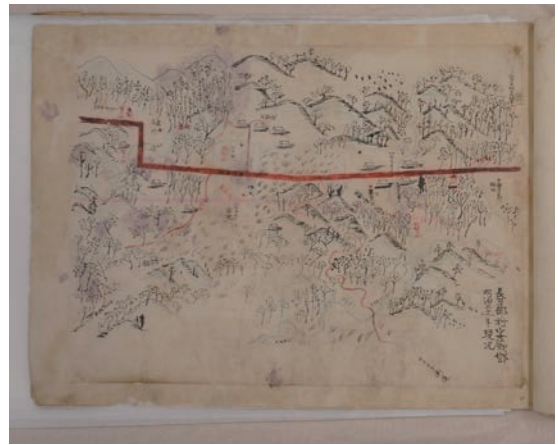
137. 「長万部見取絵図」保存修復事業

長万部町教育委員会 教育長 近藤 英隆

<修復前>



長万部村見取絵図



長万部村絵図

長万部村見取絵図

270 × 382mm

長万部村絵図

245 × 325mm

長萬部絵図

270 × 530mm

北海道



長萬部絵図

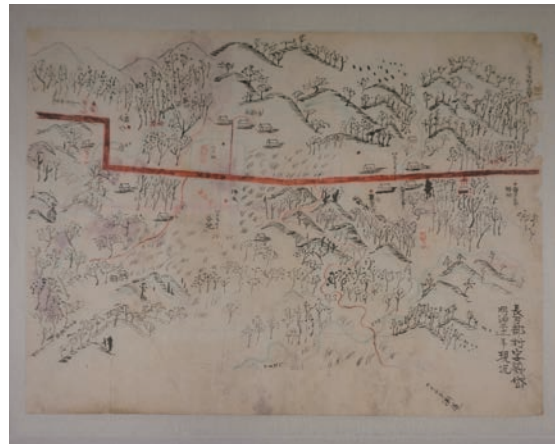
解説

本資料は、明治20年代後半から30年代前半にかけて、当時の長万部村戸長であった川上十郎氏によって作成された古地図3点である。村の全域をくまなく詳細に描き、当時の地域状況を克明に記録した絵図は道内でも例がなく、極めて希少な歴史資料と評価される。修復前はカビや虫害、紙の劣化が激しく、展示に耐えない状態であった。今回の修復により、劣化の進行を食い止め、再び閲覧・利用が可能な状態へと再生された。これは近代北海道史や地域史の研究、学校教育、観光事業への活用など、多方面での学術的・文化的な振興に寄与する大きな成果といえる。

<修復後>



長万部村見取絵図



長万部村絵図



長萬部絵図

修復業者

株式会社 大入

修復内容

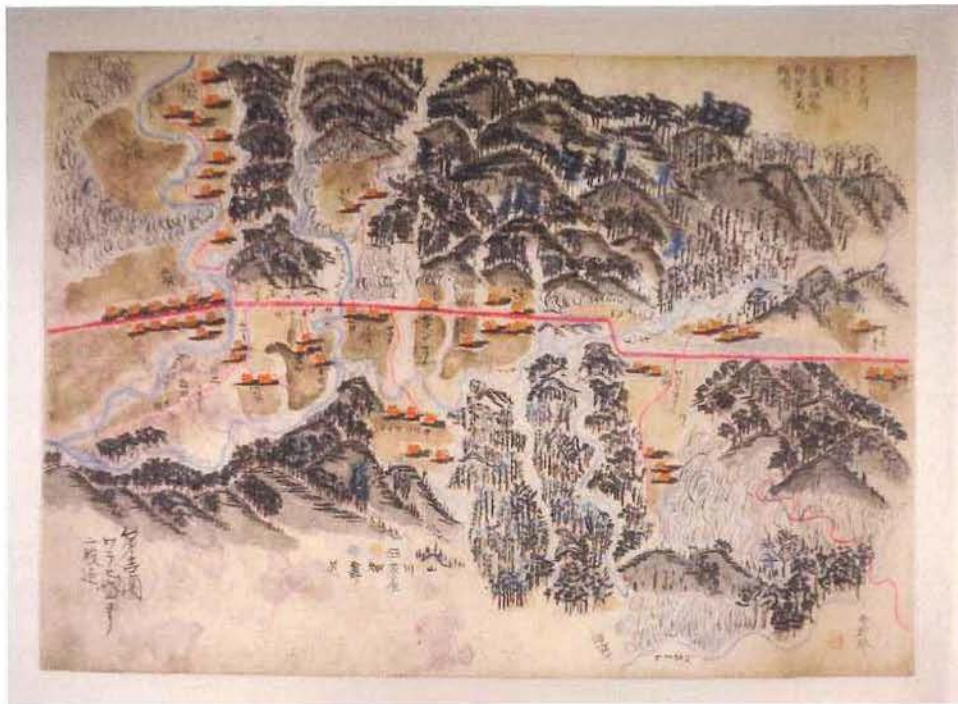
本事業では、専門の修復技術者により、文化財の長期的保存を目的とした処置が施された。まず劣化状況の精査と写真撮影を行い、その後、各絵図の解体を実施した。水損によるカビが全面に付着していたため、物理的な除去作業に加え、染料の滲みに配慮した極微量の水分による本紙の伸ばし作業を行った。その後、生麩糊と薄美濃紙を用いた肌裏打ちを施して脆弱な本紙を補強し、仮張りで平滑に乾燥させた。最終的に、文化財用フォルダーや中性保存箱、あるいは元の表紙を用いた再製本によって、将来にわたって安全に保管し、活用できる環境が整えられた。

北海道山越郡長万部町教育委員会

教育長 近藤 英隆 様

川上叢書地圖／長万部村見取絵図

修復報告書



令和7年 3月

株式会社 大入

修復報告書

名 称： 長万部村見取絵図
所 有： 北海道山越郡長万部町 様
種 別： 絵図 大和綴じ
本 紙： 紙本著色
紙 数： 19 丁+表紙
装 幀： 大和綴じ

修復前の状態について

- ・本紙は大和綴じ仕立て裏打ちされている。
- ・水損によるカビの付着、紙繊維の劣化（フケ）が全面に見られた。
- ・特に 18、19 丁目の損傷が激しかった
- ・本紙に使用されている絵の具は染料系で水分によって滲む
- ・カビが原因とされる変色が多数見られた。
- ・表紙は著しく劣化しておりカビの除去、裏打ちが出来ないので、現状のままフォルダーに収納する
- ・裏打ち紙は台帳のような反故紙が使用されていた。

修復方針

- ・裏打ち紙を除去し裏打ちを施す。
- ・旧裏打ち紙に文字情報があるが、本紙が脆弱すぎて裏打ち紙を裁断しないと除去できないので写真で残す
- ・本紙に付着したカビを除去する
- ・本紙に染料が使用されている為、極力水分を使用しない作業を心がける
- ・裏打ちした本紙は文化財用のフォルダーに入れ、三つ折りマットに収納する
- ・三つ折りマットと表紙を収納する中性保存箱を作製する

修復工程

調査記録	修復前の劣化状況などを記録調査した。
写真撮影	デジタルカメラにて修復前の状態を撮影した。
解 本	綴じを外し、台紙から本紙をヘラ、ナイフを使って剥がした。
カビ除去	本紙表面に付着したカビを練りゴム等を使って除去した。
伸ばし作業	本紙を平滑にさせる為、ゴアテックスを使い極微量の水分を与え本紙を伸ばした
裏打ち	生麩糊と薄美濃紙で肌裏打ちを施した。糊は塗布後、水分を飛ばしてから裏打ちした
仮 張	裏打ちした本紙を仮張りにかけ、平滑に乾燥させた。
裁 断	本紙を仮張りから外し、寸法に裏打ち紙を裁断した。
写真撮影	デジタルカメラにて修復後の状態を撮影した。
フォルダー	本紙を文化財用フォルダーに入れた。
収 納	三つ折りマットと中性保存箱を作製した



修復前 18丁目



修復後 18丁目



修復前 19丁目



修復後 19丁目

修復後の収納

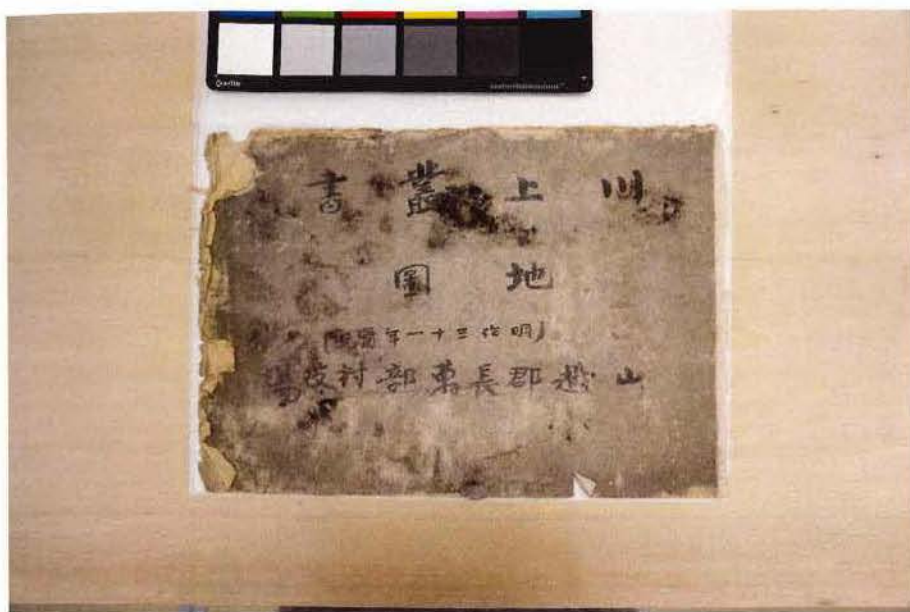


本紙をフォルダーに入れマッティング



マッティングした本紙を収納する中性保存箱

修復前の状況



おもて表紙



損傷の著しい19丁目



旧裏打ち紙の文字情報

修復前の状況



おもて表紙と4丁が外れていた



カビの付着と変色



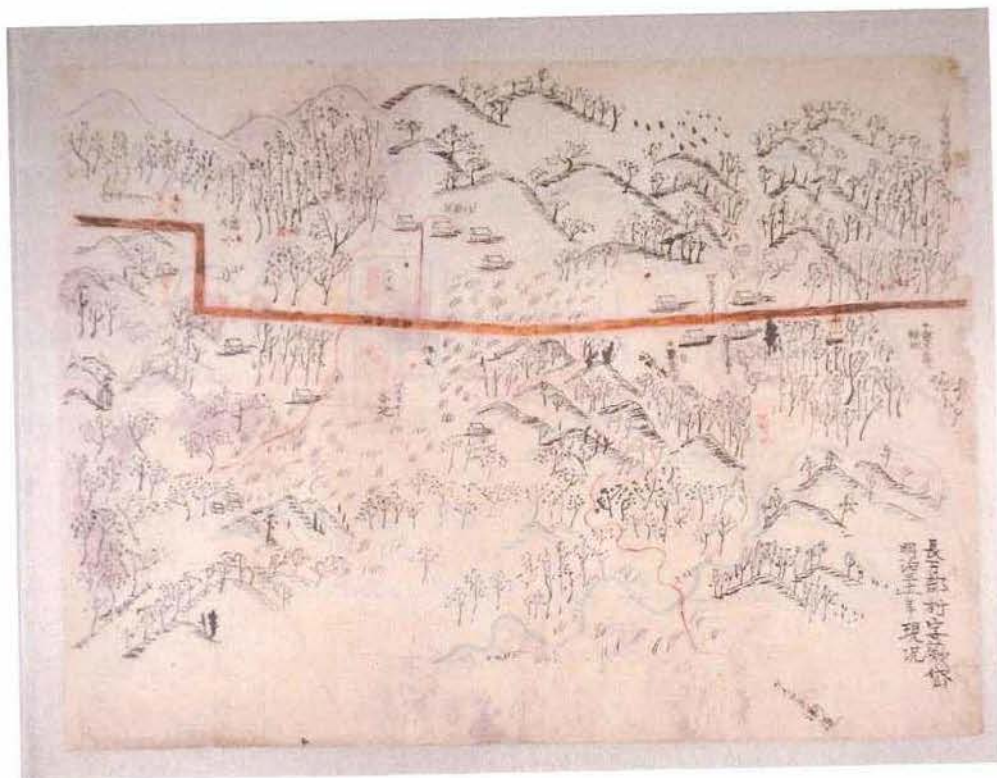
裏表紙

北海道山越郡長万部町教育委員会

教育長 近藤 英隆 様

川上叢書實況図／長万部村絵図

修復報告書



令和7年 3月

株式会社 大八

修復報告書

名 称： 川上叢書
所 有： 北海道山越郡長万部町 様
種 別： 絵図 大和綴じ
本 紙： 紙本著色
紙 数： 25 丁（内 5 丁は白色）+表紙
装 幀： 大和綴じ

修復前の状態について

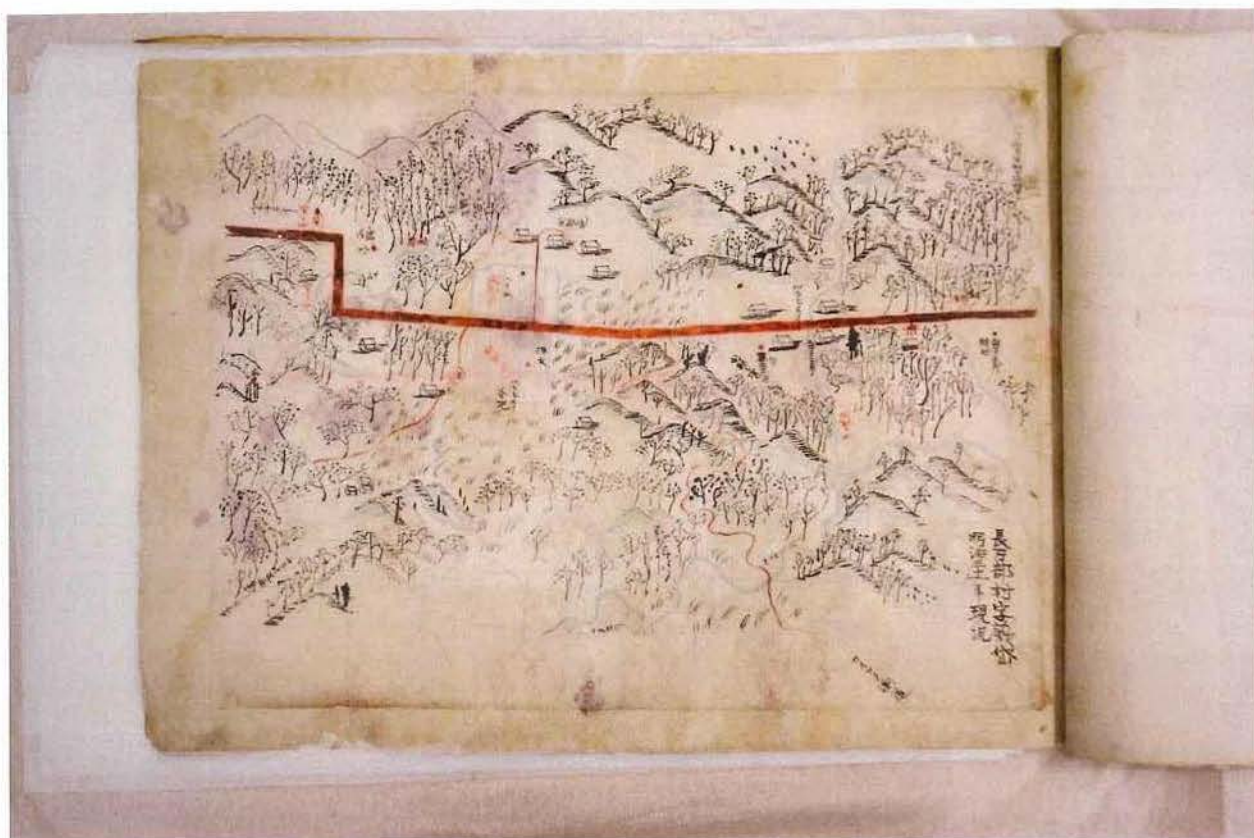
- ・本紙は大和綴じ仕立て台紙に貼り込まれている
- ・水損によるカビの付着、紙繊維の劣化（フケ）が全面に見られた。
- ・本紙に使用されている朱は染料系で水分によって滲む
- ・カビが原因とされる変色が多数見られた。
- ・表紙は著しく劣化しておりカビの除去、裏打ちが出来ないので、現状のままフォルダーに収納する
- ・5 丁目に貼り紙があった

修復方針

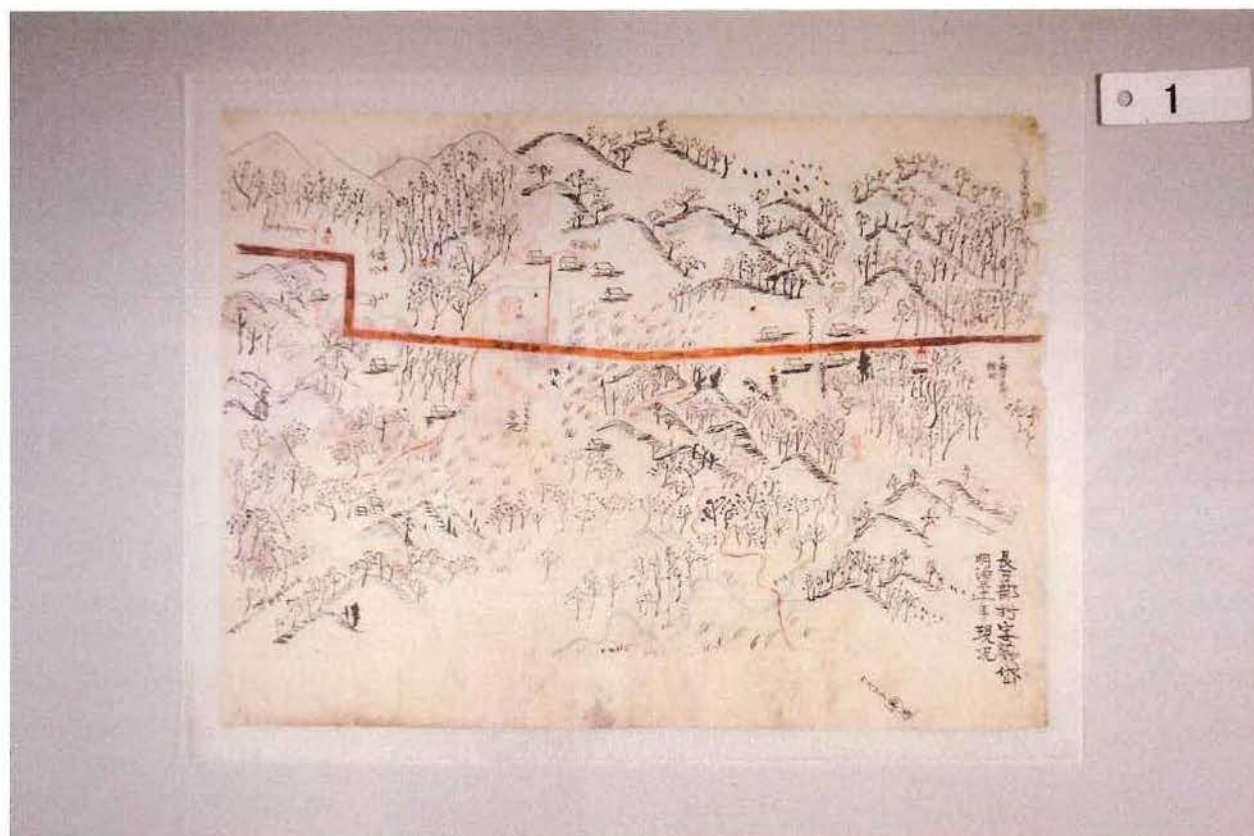
- ・本紙を台紙より解体し裏打ちを施す。
- ・本紙に付着したカビを除去する
- ・本紙に染料が使用されている為、極力水分を使用しない作業を心がける
- ・裏打ちした本紙は文化財用のフォルダーに入れ、三つ折りマットに収納する
- ・三つ折りマットと表紙を収納する中性保存箱を作製する

修復工程

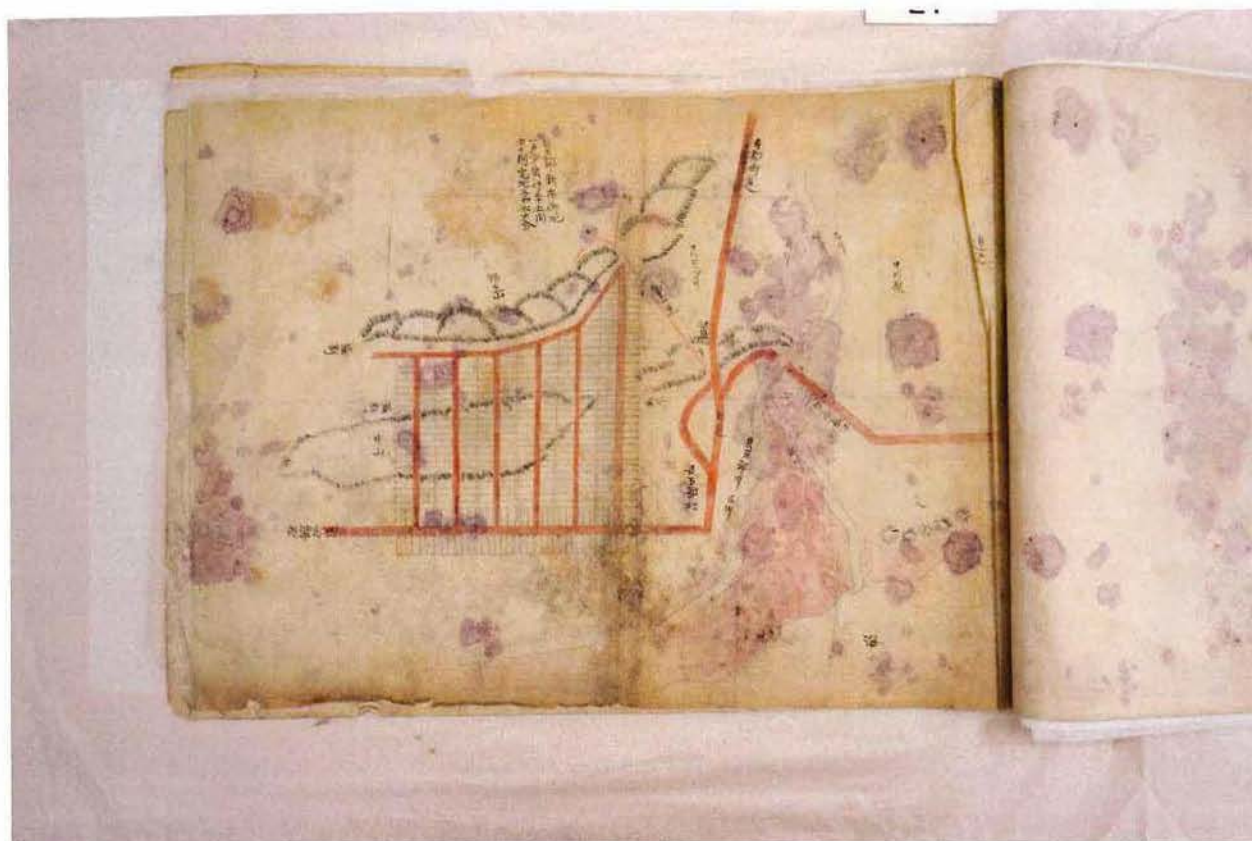
調査記録	修復前の劣化状況などを記録調査した。
写真撮影	デジタルカメラにて修復前の状態を撮影した。
解 本	綴じを外し、台紙から本紙をヘラ、ナイフを使って剥がした。
カビ除去	本紙表面に付着したカビを練りゴム等を使って除去した。
伸ばし作業	本紙を平滑にさせる為、ゴアテックスを使い極微量の水分を与え本紙を伸ばした
裏打ち	生麩糊と薄美濃紙で肌裏打ちを施した。糊は塗布後、水分を飛ばしてから裏打ちした
仮 張	裏打ちした本紙を仮張りにかけ、平滑に乾燥させた。
裁 断	本紙を仮張りから外し、寸法に裏打ち紙を裁断した。
写真撮影	デジタルカメラにて修復後の状態を撮影した。
フォルダー	本紙を文化財用フォルダーに入れた。
収 納	三つ折りマットと中性保存箱を製作した



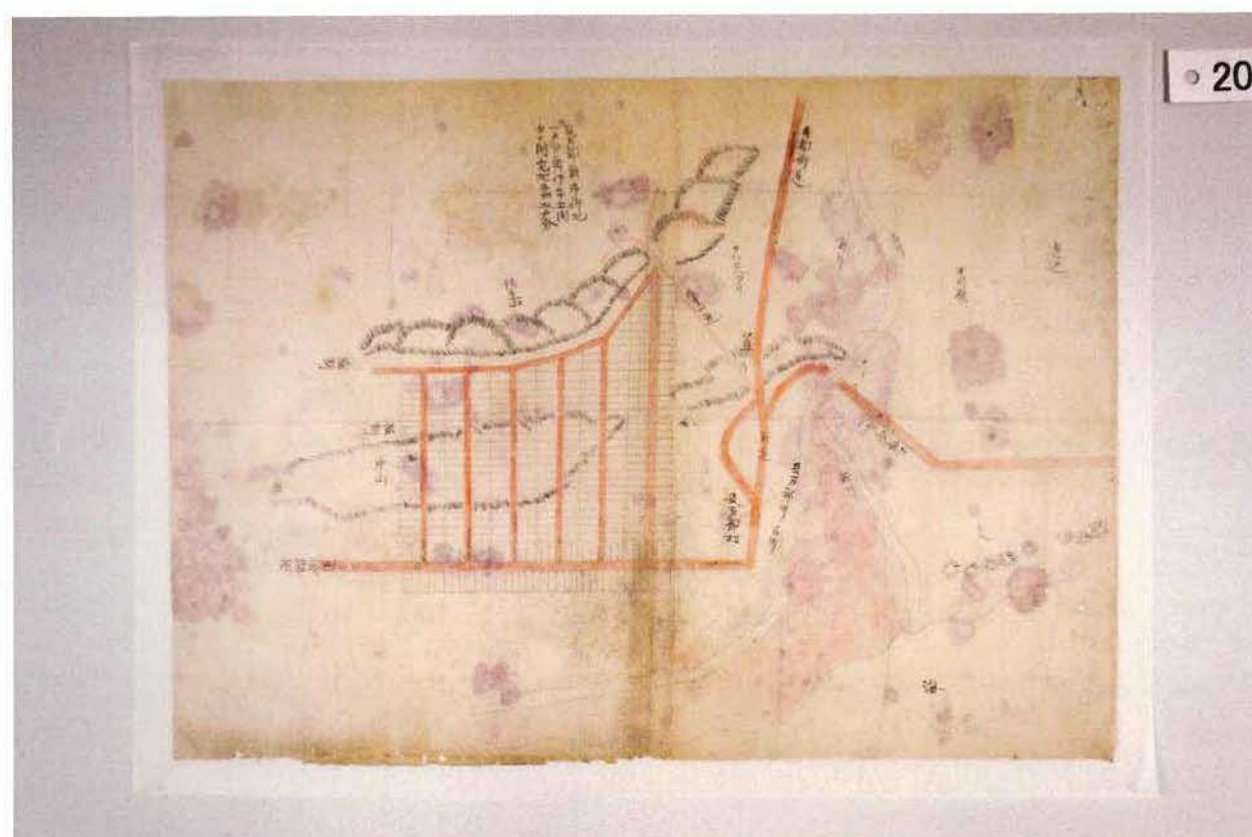
修復前 1丁目



修復後 1丁目



修復後 20 丁目

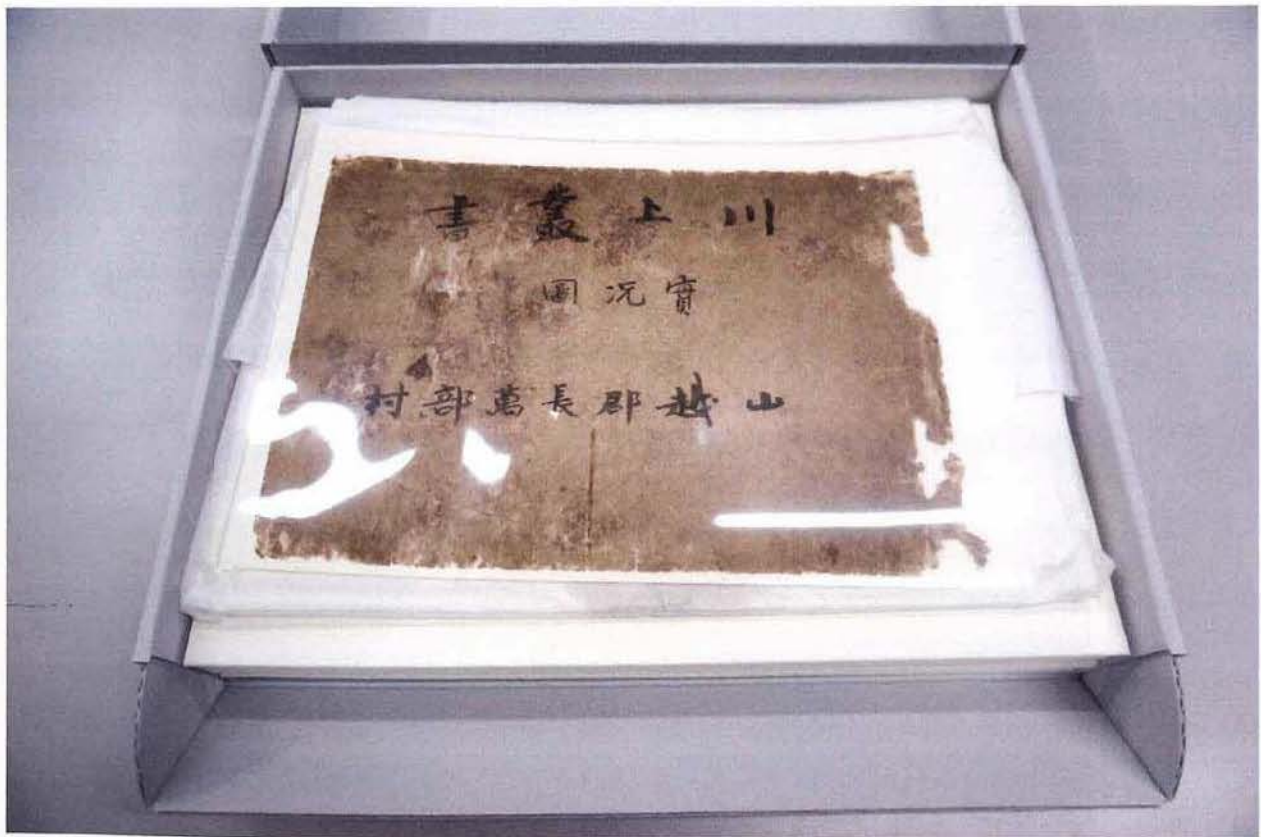


修復後 20 丁目

修復後の収納

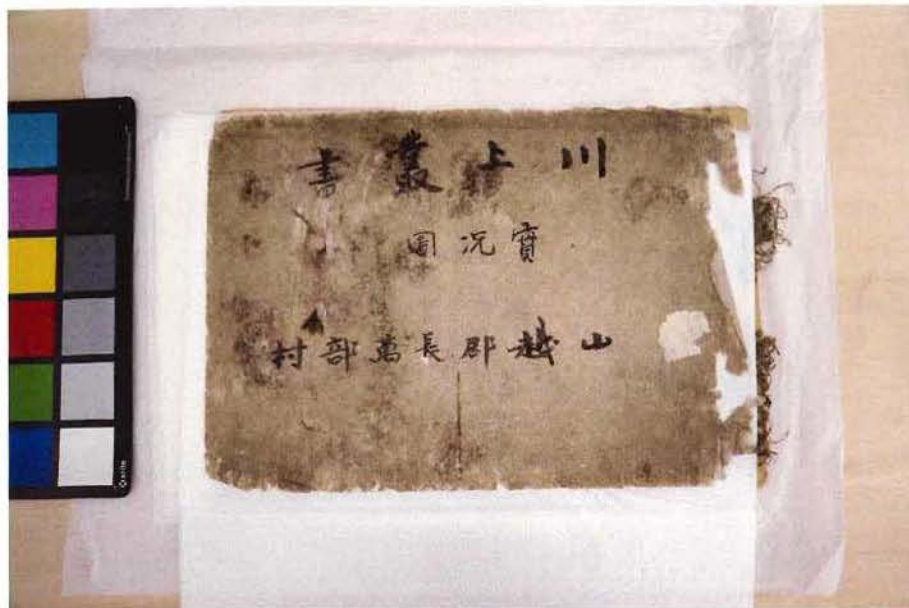


本紙をフォルダーに入れマッティング

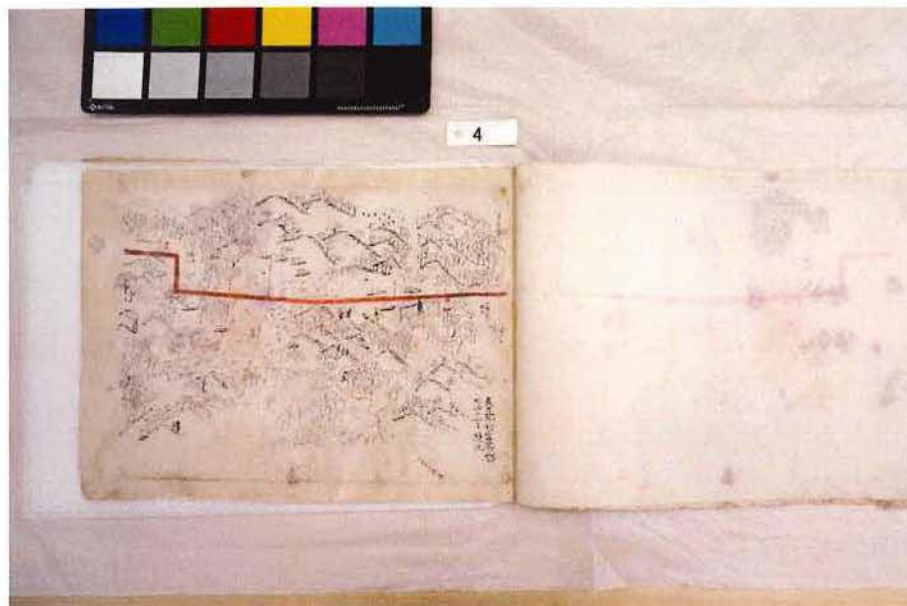


マッティングした本紙を収納する中性保存箱

修復前の状況



表紙



台紙に貼り込まれた状態

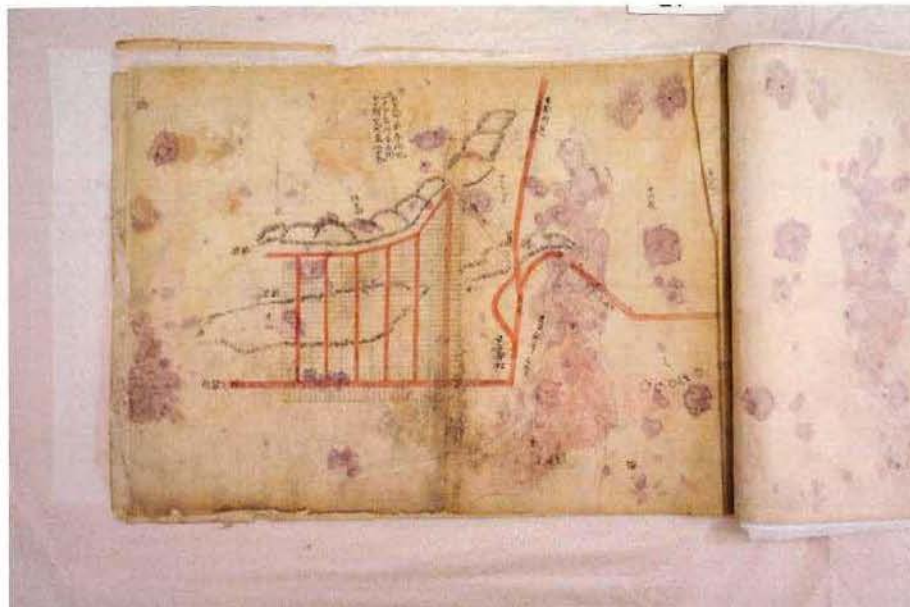


5丁目 貼り紙

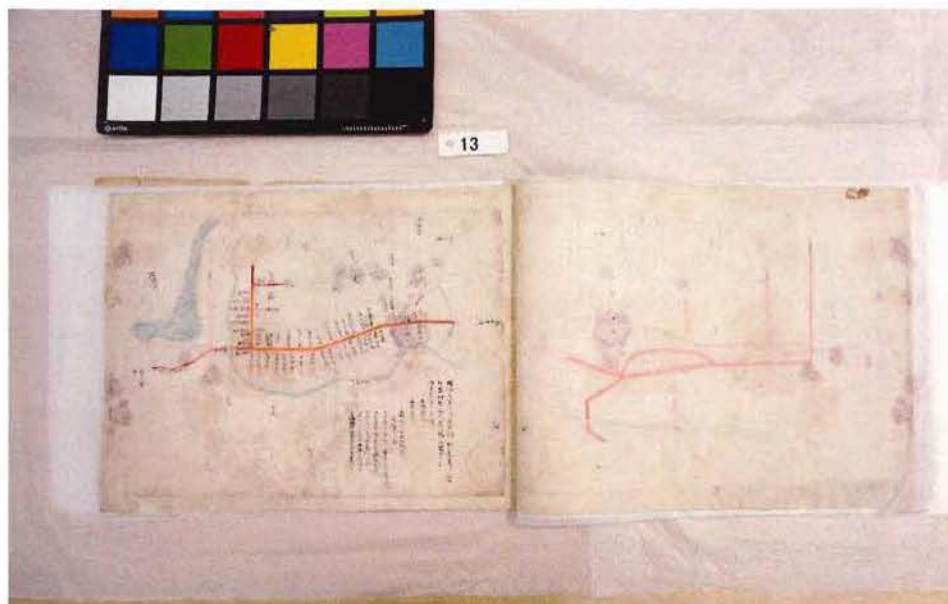
修復前の状況



裏表紙 損傷が激しい



20 丁目 カビによる変色が著しい



朱色の移染が著しい

修復作業



カビの除去



解体



裏打ち

修復作業



仮張り



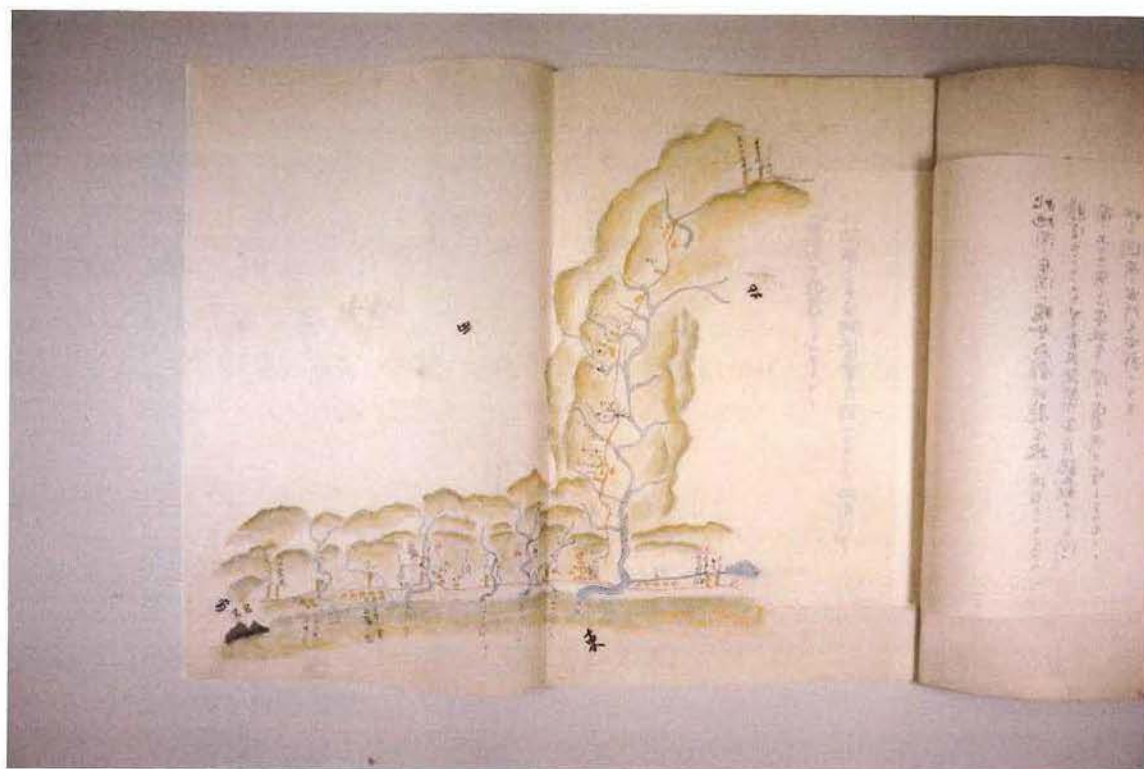
フォルダー収納

北海道山越郡長万部町教育委員会

教育長 近藤 英隆 様

長 萬 部 絵 図

修復報告書



令和 7 年 3 月

株式会社 大入

修復報告書

名 称： 長万部絵図
所 有： 北海道山越郡長万部町 様
種 別： 絵図 大和綴じ
本 紙： 紙本著色
紙 数： 4 丁+表紙
装 幀： 大和綴じ

修復前の状態について

- ・ 本紙は大和綴じ仕立て裏打ちされていた。表紙、裏打ち共に糊枯れが見られた
- ・ 絵図 2 点、解説 2 点
- ・ 本紙は表紙サイズに折り畳まれていた
- ・ 表紙の前小口が折り返されていた

修復方針

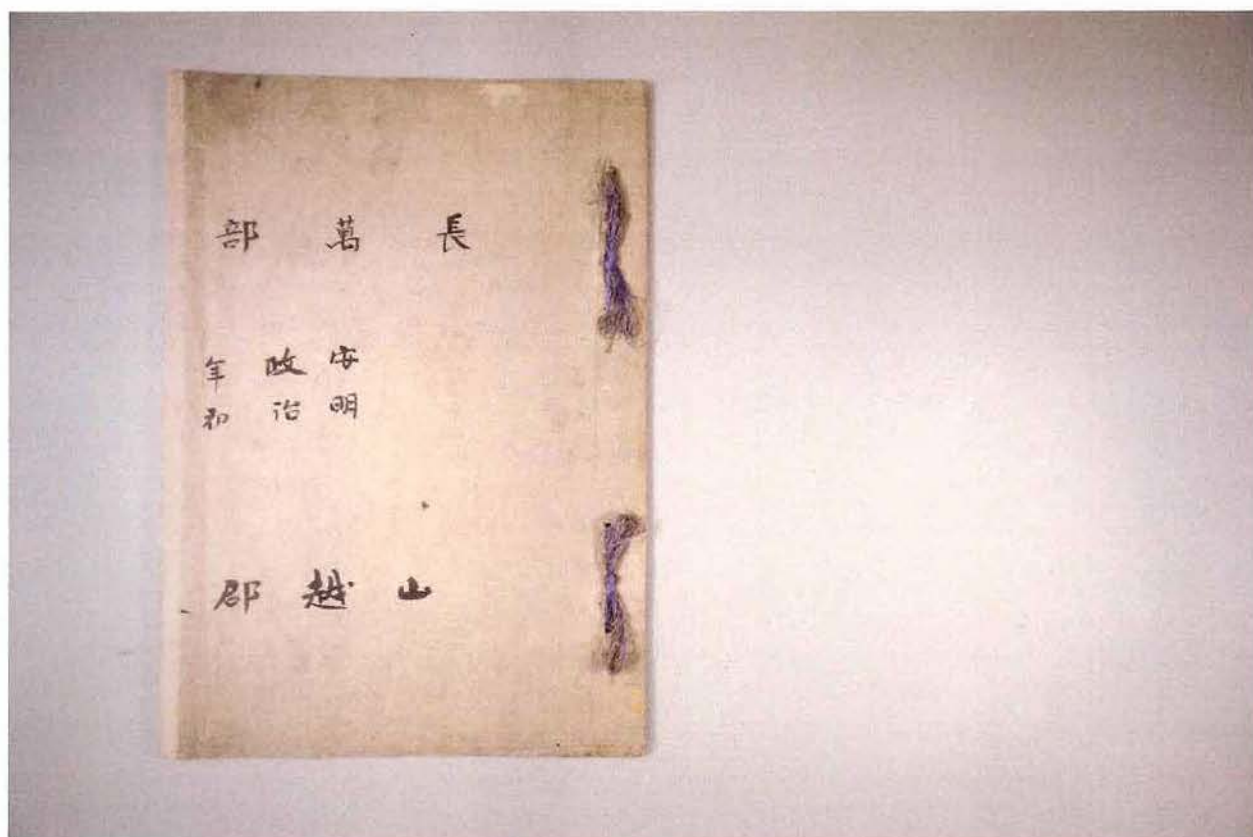
- ・ 本紙の裏打ち紙を除去し、新たに裏打ちを施す
- ・ 表紙は糊差しし、元使いとする
- ・ 綴じ糸は元使いとする
- ・ 本紙を裏打ちすると寸法が変わる為、表紙の前小口の折り返しは伸ばして使う

修復工程

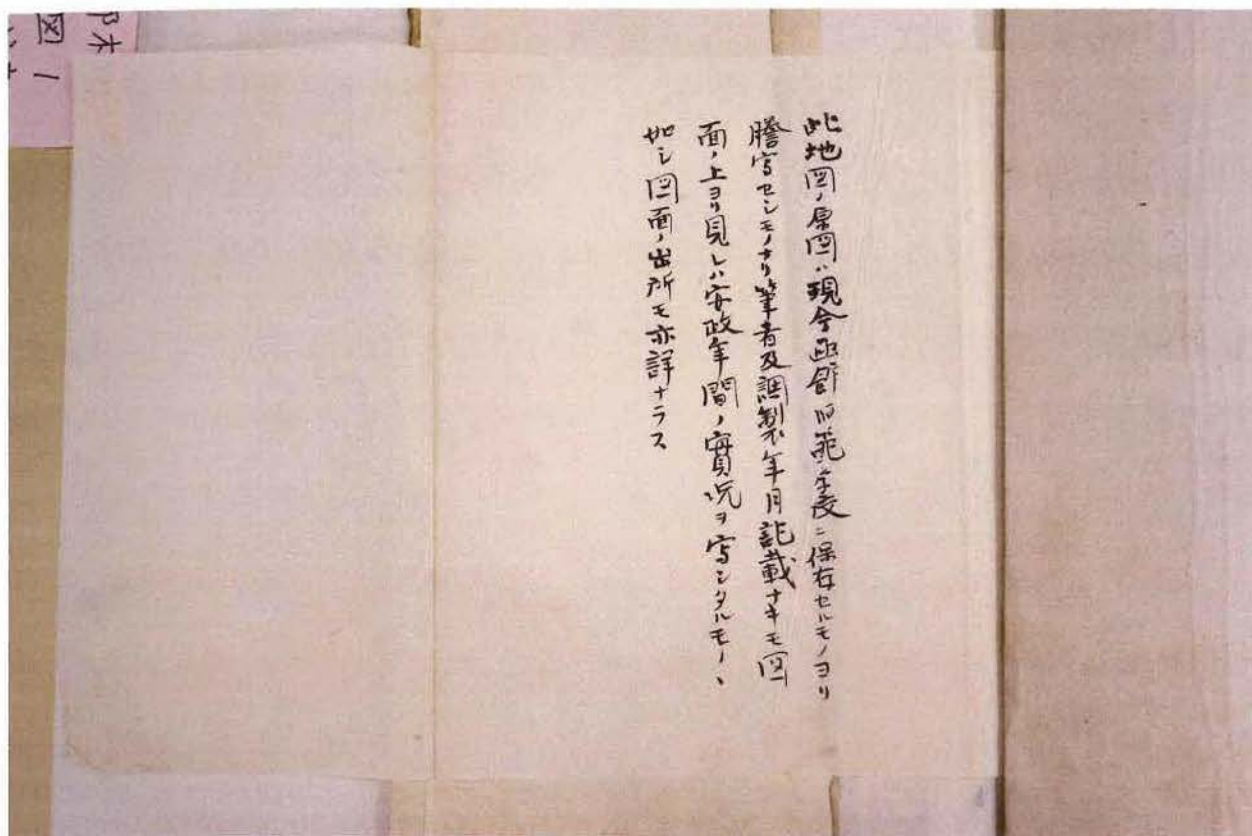
調査記録	修復前の劣化状況などを記録調査した。
写真撮影	デジタルカメラにて修復前の状態を撮影した。
解 本	元使いできるように、表紙、綴じ糸、本紙に解本した
裏打ち	生麩糊と薄美濃紙で肌裏打ちを施した。
仮 張	裏打ちした本紙を仮張りにかけ、平滑に乾燥させた。
糊差し	表紙の各所に糊差しし、折れを伸ばした。
綴 じ	裏打ちした本紙を元の糸と表紙を使って製本した
写真撮影	デジタルカメラにて修復後の状態を撮影した。



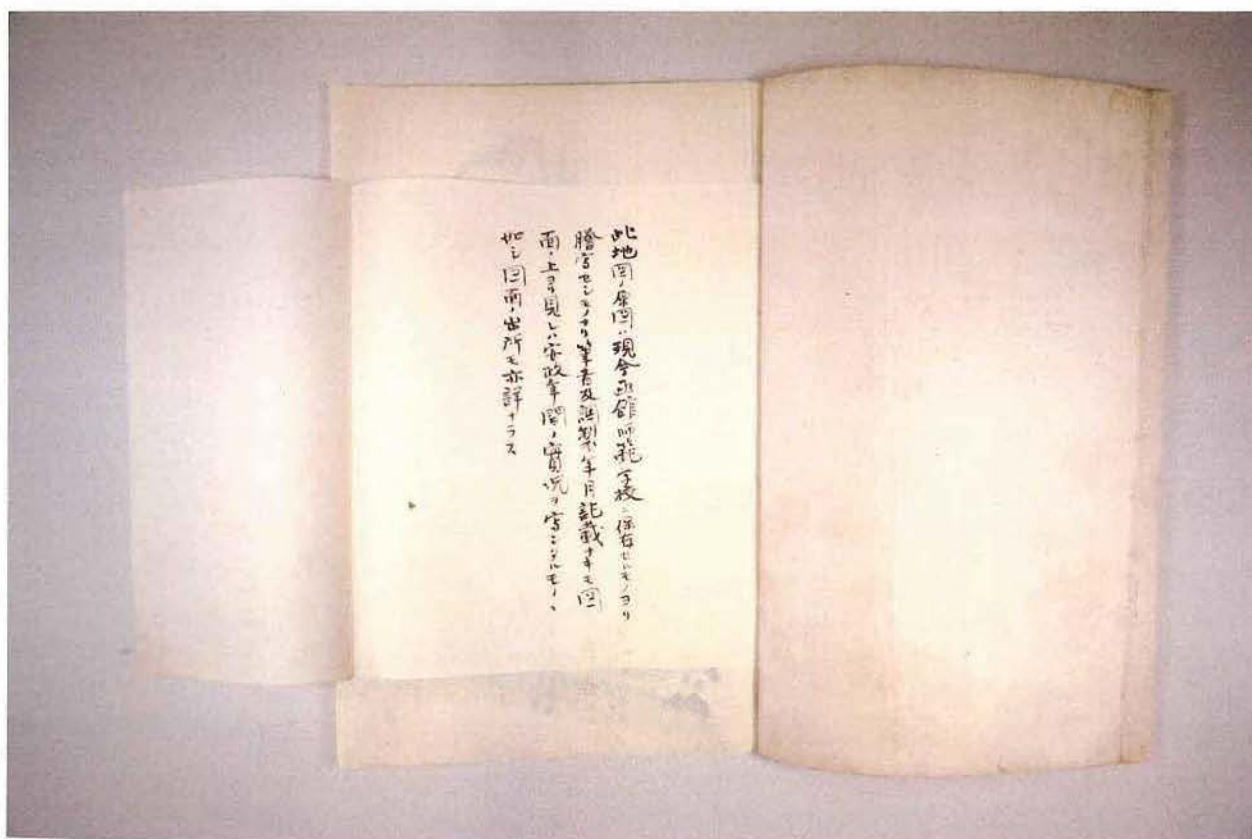
修復前



修復後



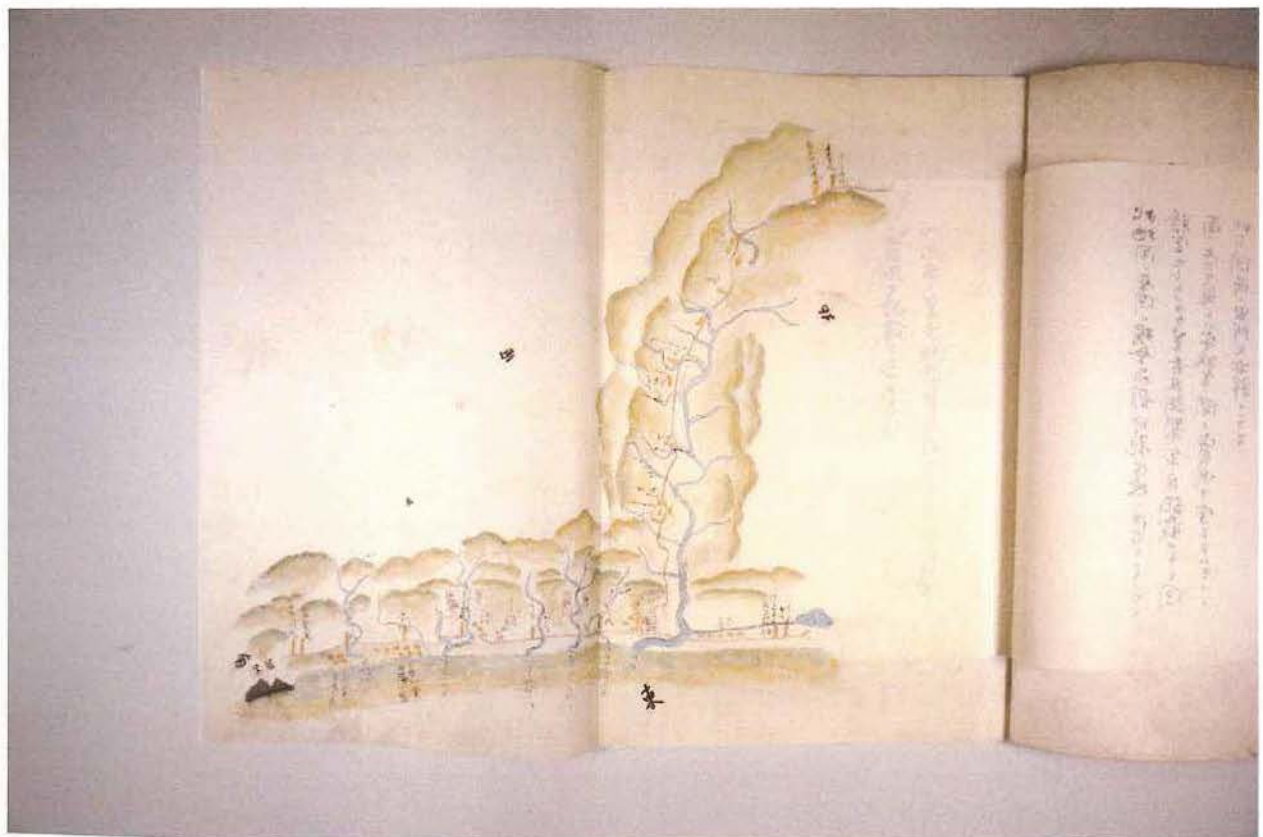
修復前



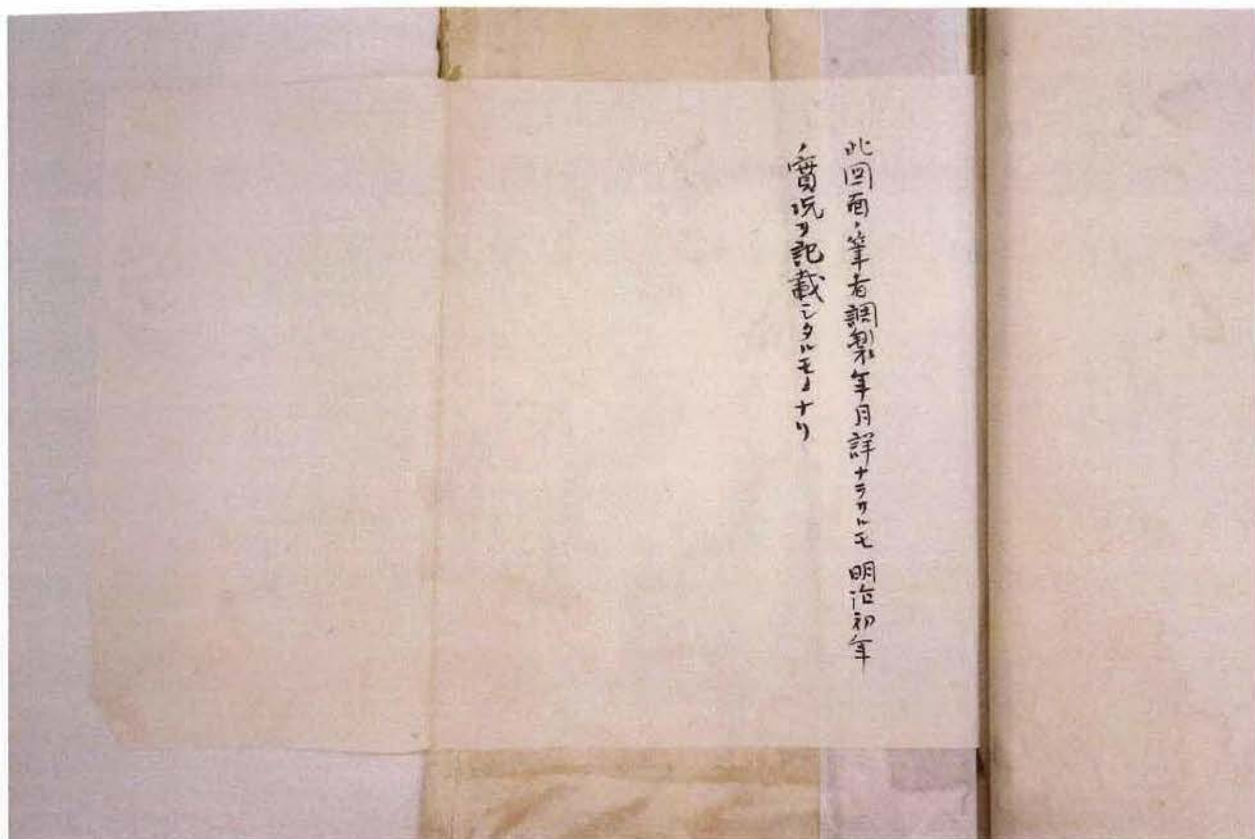
修復後



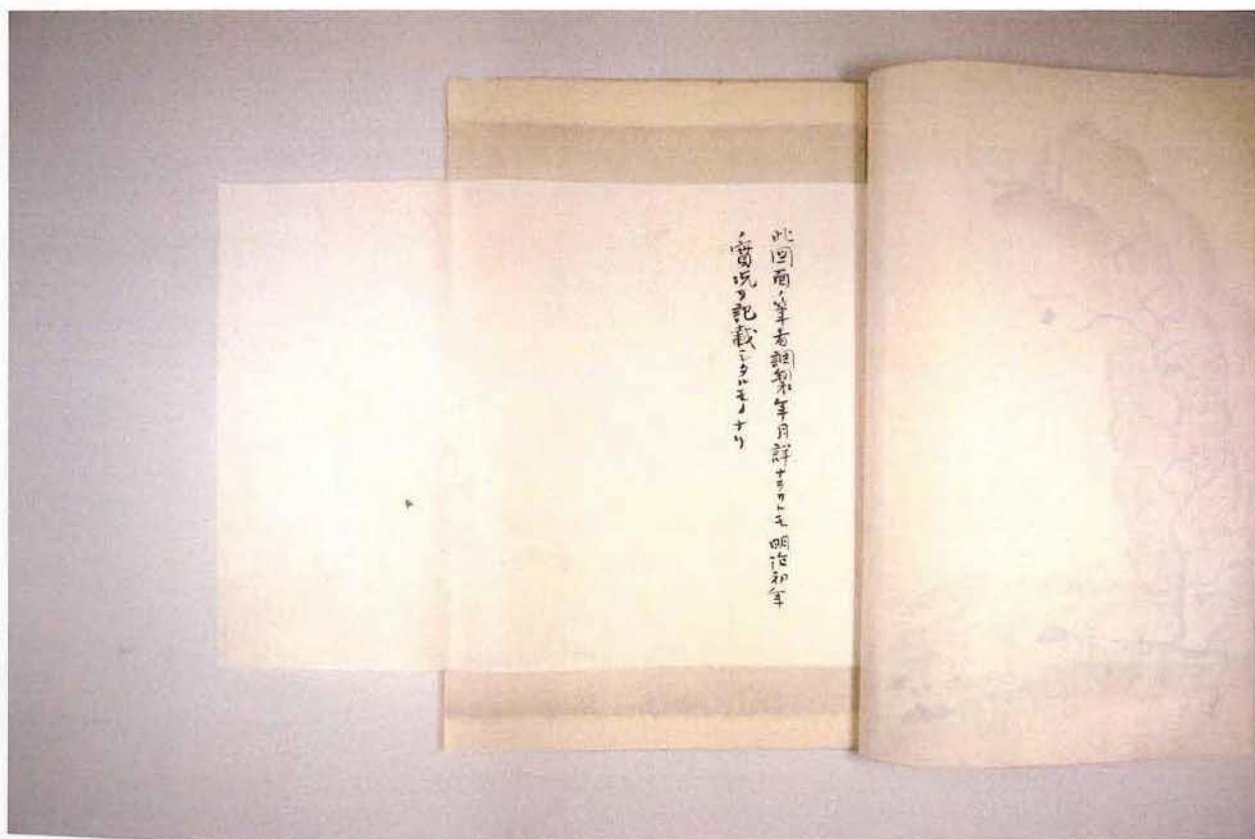
修復前



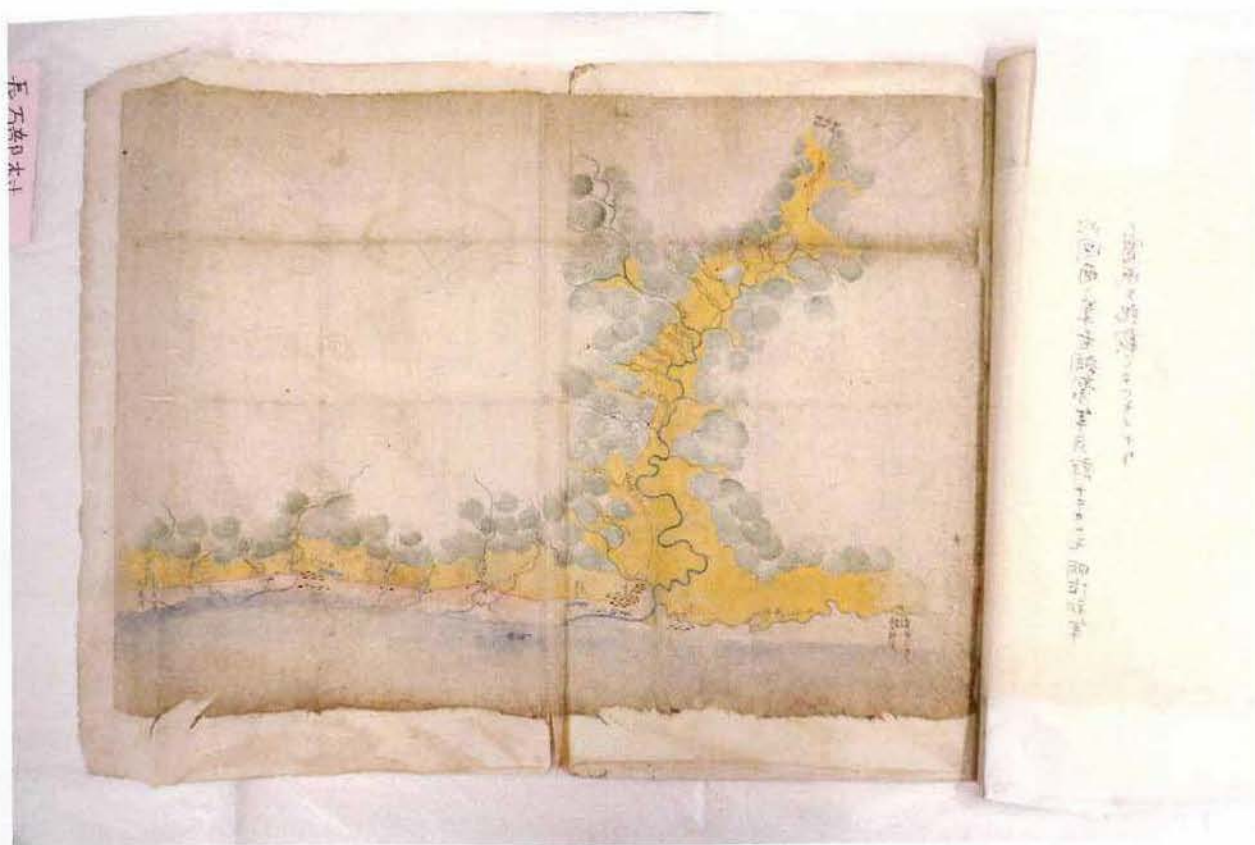
修復後



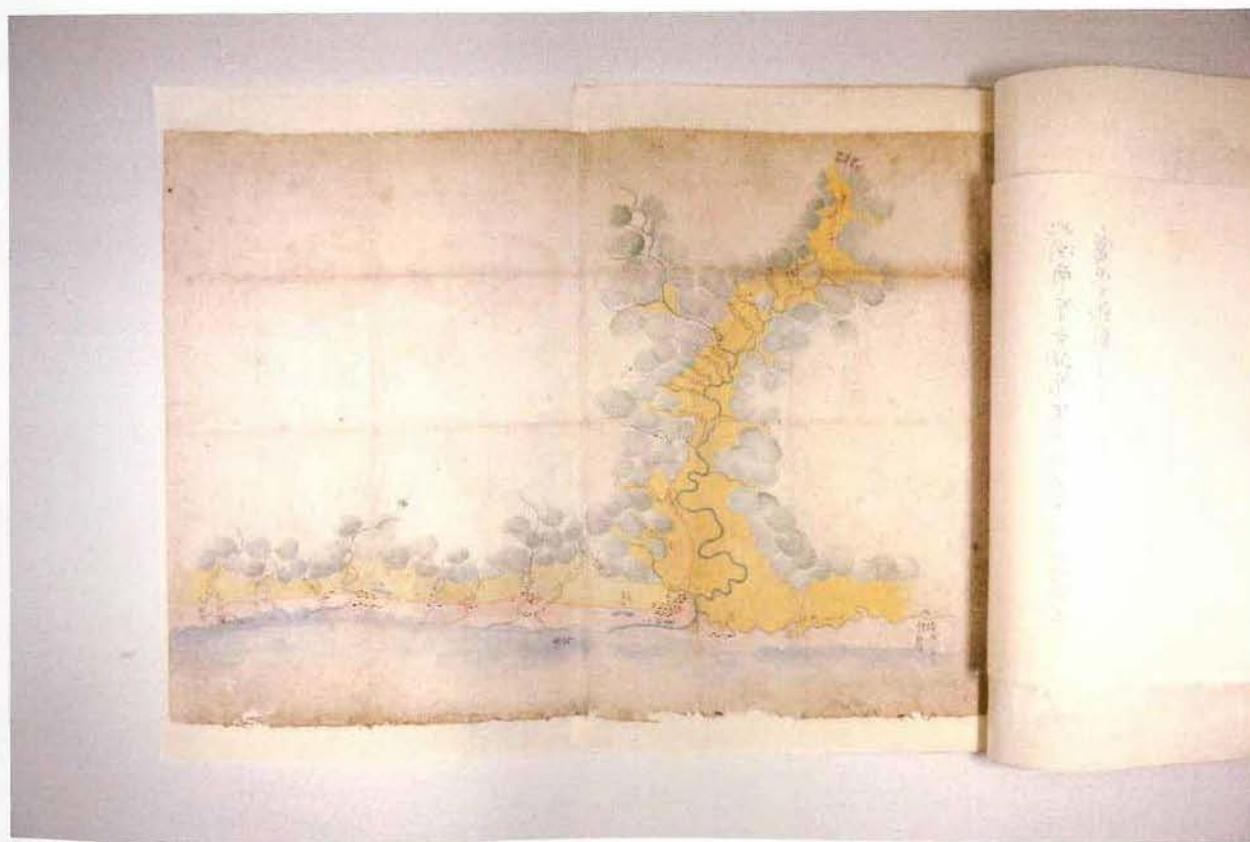
修復後



修復後

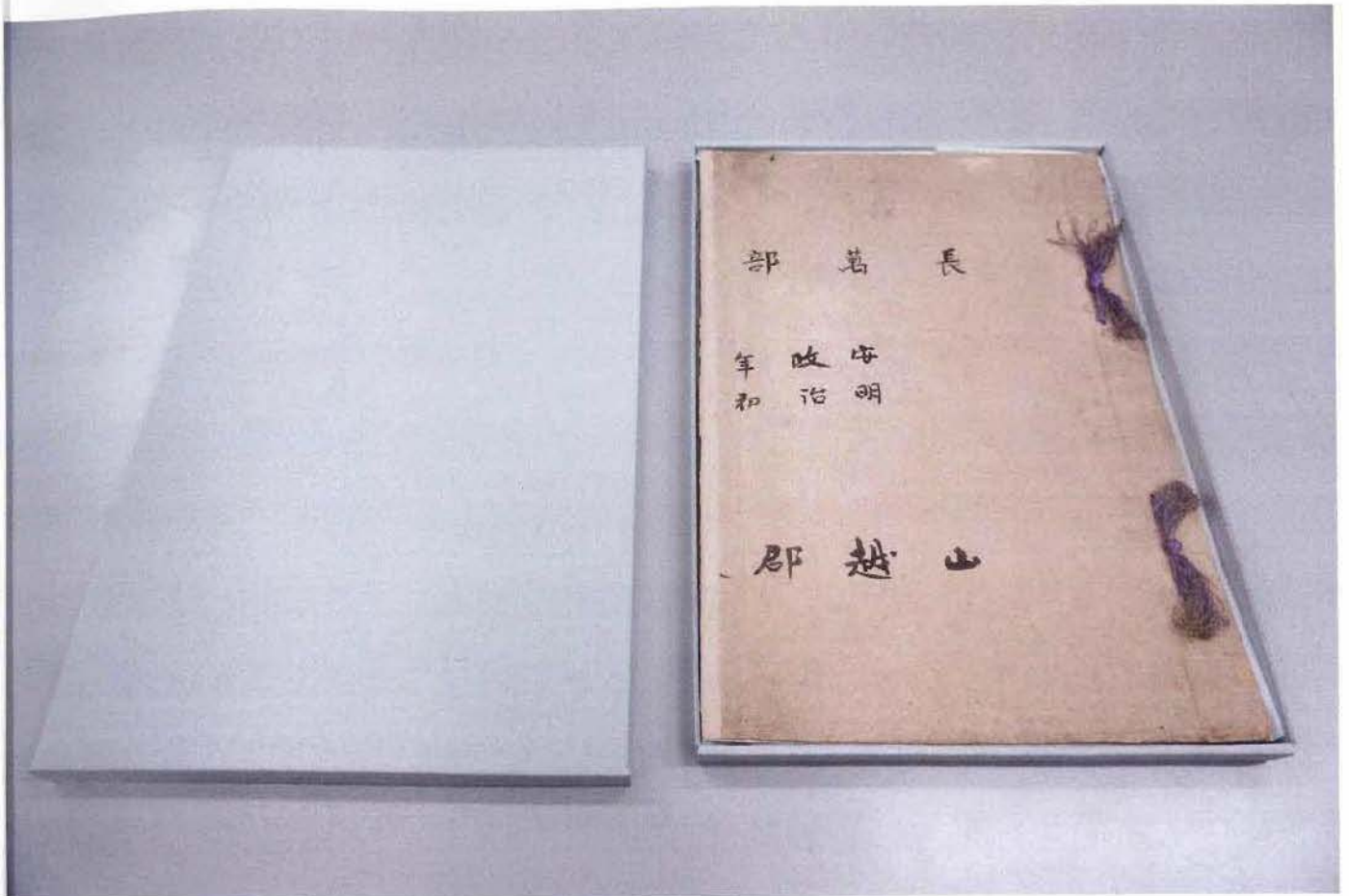


修復前



修復後

修復後の収納



修復後、中性保存箱に収納